

ボランティア部による血液センターの見学

北海道札幌丘珠高等学校

1 科目「保健」

○ 実施内容

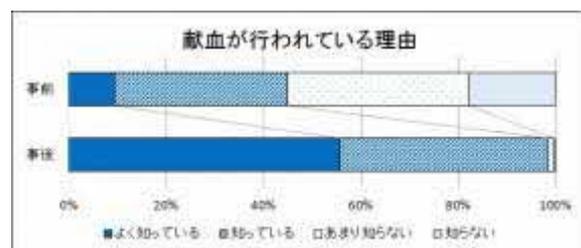
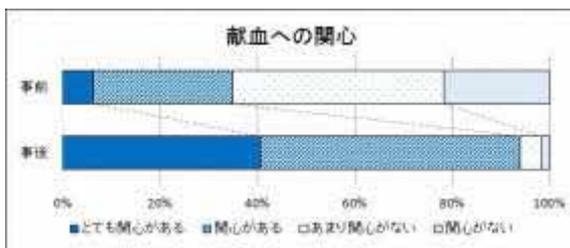
- ・資料「けんけつ HOP・STEP・JUMP」等を用いて、献血の重要性や基礎知識等について説明
- ・日本赤十字社献血セミナーDVD「みんながくれた卒業式」の視聴
- ・ワークシートを使用したグループワークによる課題の発見と解決策についての検討 等



○ 取組の工夫

- ・正しい行動選択をするためのグループワークを実施した。

○ 実践の成果（アンケート）



- ・DVD や分かりやすい資料により、「献血ができる条件や方法を具体的に理解できた」「献血の必要性を実感した」等の記載があり、関心を高めることができた。
- ・ワークシートを活用し、グループ協議を実施することで、献血を行うことだけではなく、広報活動を行うなど、今後の自分たちにできることについて考えることができた。

2 特別活動等「ボランティア部による取組」

○ 実施内容

- ・血液センターの見学により、献血を行った後、血液が医療機関に供給されるまでの過程を理解した。
- ・学生献血推進ボランティアと交流し、学生が行っているキャンペーンや献血の呼びかけ等の必要性について知ることができた。等



【血液センター見学後の生徒の感想】

- 見学の中で、採血した血液は様々な検査や加工が行われ、細心の注意が払われていること、献血をする人が減少していること、献血によって命を救われる人が確かにいることを知った。自分は、より多くの命を救うために、呼びかけや宣伝を行っていかうと思った。
- 私は、献血が怖いものだと思っていたが、実際に献血をしている人は寝ていたり本を読んだりしていることに加え、事前に問診もあることを知り、安心してできると思った。近いうちに献血をしてみたいと思う。

